



低臭気・室内環境対応
紫外線硬化FRPシート

4VOC放散基準 相当品
F★★★★基準 相当品

e-シートクイック

e-Sheet Quick

誰でも使える におわないFRP



エコロジー

VOC規制対象物質未使用
ホルムアルデヒド未使用
ノンステレンタイプ!

エコノミー

誰でもどこでも簡単に
太陽光で素早く硬化

エコ マテリアル

高機能、高性能で
環境と人にやさしい材料

e-セット

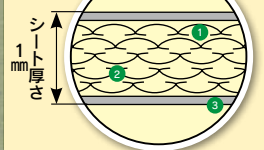
シート(大)10枚+
e-テクノプライマー
のお得な
セット

紫外線
硬化多機能
プライマー

商品写真



シート断面



- ① 紫外線硬化ノンステレン
エポキシアクリレート樹脂
- ② ガラス繊維
- ③ 保護用プラスチックフィルム

特徴

- 切って貼るだけ簡単作業
- 太陽光に当てるだけで素早く硬化
- 臭いが少なく室内での作業に最適
- シート自体に優れた粘着力
- 耐薬品・耐熱性の高いFRP*

*FRP: 繊維強化プラスチック

用途

- 自動車パーツなど、プラスチック製品の補修に
 - 住まいの水廻り補修に
- *食品衛生法 器具及び容器包装の規格基準 適合
*水道用コンクリート水槽内面FRPライニング材料 適合
- その他、さまざまな補修・補強用途に。

ラインナップ

品名	品番	内容	数量
e-セット	E-SET	420mm×300mm 厚さ1mm (A3サイズ相当)	10 枚
		e-テクノプライマー (100g)	1 個
e-シートクイック(大)	ES-300L	420mm × 300mm × 厚さ1mm (A3サイズ相当)	1 枚
e-シートクイック(小)	ES-300S	150mm × 150mm × 厚さ1mm	1 枚
e-テクノプライマー	ETP-100	100g	1 個

SANKO TECHNO CO.,LTD.

[e-シート]物性表

*全ての物性値は試験による代表値であり、参考値です。保証値・規格値ではありません。

項目	物性値
ガラス含有率	20~35%
引張り強さ	78MPa
引張り弾性率	7.7GPa
曲げ強さ	193MPa
曲げ弾性率	9.9GPa
衝撃強さ ^(注1)	31kJ/m ²
荷重たわみ温度	280℃以上 ^(注2)
電気絶縁性	42.7kV/mm

項目	基準値および規格名		判定
F★★★★基準	ホルムアルデヒド放散量	0.2mg/L以下	適合
4VOC放散基準 (建材からのVOC放散速度基準)	トルエン	38μg/(m ² ・h)以下	適合
	キシレン	120μg/(m ² ・h)以下	
	エチルベンゼン	550μg/(m ² ・h)以下	
	スチレン	32μg/(m ² ・h)以下	
厚生省告示第370号 「食品、添加物等の規格基準」	食品衛生法 器具及び容器包装の規格基準		適合
日本水道協会規格 JWWA K-149(2004)	水道用コンクリート水槽内面FRPライニング材料		適合

(注1) アイゾット衝撃強さ：フラットワイズノッチ無 (注2) 荷重たわみ温度：測定機器限界温度

[e-テクノプライマー]物性表

項目	基準値および規格名		判定
F★★★★基準	ホルムアルデヒド放散速度	5μg/(m ² ・h)以下	適合
4VOC放散基準 (建材からのVOC放散速度基準) ※日本接着剤工業会管理値	トルエン	0.1%未満	適合
	キシレン	0.1%未満	
	エチルベンゼン	0.1%未満	
	スチレン	0.015%未満	
厚生省告示第370号 「食品、添加物等の規格基準」	食品衛生法 器具及び容器包装の規格基準		適合
日本水道協会規格 JWWA K-143(2004)	水道用コンクリート水槽内面エポキシ樹脂塗料塗装方法		適合

推奨塗布量	
鉄 (表面がツルツルしたもの)	約 100g/m ²
コンクリート (表面がザラザラしたもの)	約 150g/m ²
固着強度	
コンクリートとの固着強度	良好 破壊形態:コンクリート母材破壊
鉄との固着強度	良好 破壊形態:FRP材料破壊
その他の接着性	
ポリエチレン	△ 硬質塩ビ ○ PET ○
ポリプロピレン	△ ポリカーボネート △ 木 ○
ABS	○ アクリル ○ SUS △

*引張りせん断試験での結果 (FRPまたは基材破壊:○ 基材との界面剥離:△)


シートおよびプライマーの紫外線硬化時間

*下表を参考として、予備試験で確かめてから「硬化時間」を設定してください。


紫外線を発する光源	紫外線強度の目安	硬化時間
太陽光	晴天時の直射日光 *曇天時は硬化不良になる恐れがあります	4月~9月 15分~30分 10月~3月 20分~40分
紫外線蛍光灯 (ケミカルランプ・ブラックライトなど)	ライトからの距離10cmで2,000μW/cm ² 以上	20分~40分

作業手順


*あらかじめシートの周囲は硬化させてあります。ケガにご注意ください。未硬化部分をカッターなどで切り取ってご使用ください。




1 作業に必要な道具を準備。基材の貼りつけ面を粗直し後、ゴミ・油分を取り除き、e-テクノプライマーを塗布します。




2 e-シートを必要なサイズにカットし、残ったシートは元の袋に戻します。e-シートの透明フィルムを片面のみ剥がします。



3 フィルムを剥がした面を補修箇所に当て、空気が入らないように貼りつけます。



4 太陽光または紫外線ランプに当て、硬化させます。



5 硬化後、シート上面に残っているフィルムを剥がして完了。そのまま重ね貼り、塗装が可能です。

*接着しない基材もありますので、あらかじめ基材との硬化接着試験を行い、接着を確認してから作業を行ってください。

ご使用前に必ず以下の注意事項をお読みください。

ご使用前に必ず、下記注意事項及びカタログSDSをお読みください。カタログおよび以下の注意事項に従わなかった場合に発生した事故については、当社は一切責任を負いません。

【安全対策】

- すべての取り扱い上の注意を読み、理解するまで取り扱わないでください。
- 通気のない閉め切った部屋では使用しないでください。
- 使用中及び、使用後は換気を十分に行ってください。
- 故意に、粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
- 取り扱い中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡、保護マスクを着用してください。
- 取扱い後は手洗い、うがいを十分に行ってください。
- 環境への放出を避けるようにしてください。
- 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙。
- 記載の用途以外には使用しないで下さい。

【応急処置】

- 火災の場合には適切な消火方法をとること。
- 吸入した場合、空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休憩させること。
- 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けさせること。
- 呼吸に関する症状が出た場合には、医師の診断、手当てを受けさせること。
- 飲み込んだ場合は、口をすすぎ、医師の診断、手当てを受けさせること。
- 眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗い、医師の診断、手当てを受けさせること。
- 皮膚または髪に付着した時は、多量の水と石鹸で洗い、衣類が汚染された時は直ちに全てを取り除くこと。

【保管】

- 冷暗所に保管すること。
- 暑さ・過熱から保護すること。
- 直射日光を避けること。
- 30℃以上の温度に長時間さらさないこと。

【廃棄】

- 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

【その他の注意事項】

- 開封後はできるだけ早く使い切ってください。
- 季節変化、保管場所の温度や湿度によってシート及びプライマーの硬さ、粘度は変わります。
- 1回の硬化での、シートとプライマーの合計厚みは3mm以下としてください。3mmを超えて積層したい場合には1回目の硬化後、再度硬化手順により積層してください。
- 硬化目的以外では、光を与えないように十分ご注意ください。蛍光灯や水銀灯の光により、硬化促進される場合があります。必要量取り出した後は、袋に入れるようにしてください。
- 硬化時は発熱します。火傷には十分ご注意ください。
- 食べ物ではありません。口内に入れてはいけません。
- 幼児の手の届かないところに保管して、いたずらをしないように注意してください。

※製品改良のために予告なしに仕様等を変更する場合があります。予めご了承ください。安心して暮らせる豊かな街づくりを目指して...

無断複写・転載禁止

サンコーテクノ株式会社

本社 | 〒270-0163 千葉県流山市南流山 3-10-16

機能材本部 | 〒277-0803 千葉県柏市小青田 30-1
マテリアルグループ | TEL:04-7135-8055 FAX:04-7135-0035

OFFICE	TEL	FAX	OFFICE	TEL	FAX	OFFICE	TEL	FAX
首都圏営業	04-7157-8181	04-7157-8787	福岡支店	092-587-0188	092-504-7300	岡山営業所	086-296-8031	086-296-8130
札幌支店	011-865-6251	011-865-6256	新潟営業所	0256-47-1135	0256-61-2777	広島営業所	082-294-3308	082-294-3306
仙台支店	022-236-2533	022-236-2537	横浜営業所	045-340-3517	045-334-0071	高松営業所	087-885-7431	087-885-7430
名古屋支店	052-355-3501	052-355-3502	静岡営業所	054-237-0102	054-237-2917	鹿児島営業所	099-225-8311	099-225-8328
大阪支店	072-960-7735	072-960-7737	金沢営業所	076-240-3535	076-240-7286			

お客様相談窓口
(フリーダイヤル)

TEL ☎ 0120-350-514 FAX ☎ 0120-350-571

【受付時間】 祝日を除く月曜~金曜日 9:00~12:00、13:00~17:00 【サンコーテクノホームページ】 <http://www.sanko-techno.co.jp/>